

HAPPY NEW YEAR!

親愛なる読者のみなさま、

本号はとても特別な1冊です。シーズンの先駆けとなる重要なトレンドレポート、皆様のショップにさらに磨きをかけるための、クリエイティビティを刺激する素晴らしいショップデザインのご紹介、さらに、拡大版のフットウェア特集も組んでいます。けれども、このようなトピックは、創刊以来私たちが丁寧に紹介してきた内容であり、本号をそこまで特別な1冊にする理由にはなりません。本号が特別号である最大の理由とは、本誌が**WeAr Select London**のメディアパートナーに就任したからなのです。ファッションとフットウェアに特化した革命的なB2B(企業間取引) WeAr Select Londonは、ロンドンのアイコニックなオールド・ビーリングスゲートで1月9日と10日に開催されます (www.weareselectlondon.com)。

同展示会のコンセプトは、ブランドとリテラーとの新しい架け橋となること。バイヤーがブランドのDNAの本質を理解することができるよう、厳選された出展ブランドは、最大35点のキーアイテムのみを展示します。こうすることで、バイヤーは、膨大な数のブランドの膨大な数のアイテムをチェックするために、巨大な会場を忙しく歩き回ることなく、世界中から集合した興味深い新進ブランドに出会うことができるのです。

最大の利益を上げるために、出来るだけ多くのスペースを埋めることができます多くの展示会主催者の目標ですが、私たちは、WeAr Selectの革新的なアプローチで業界を支援することを重要視しています。なぜなら、“less is more(少ないほど豊か)”という考え方を、私たちは好むからです。そのような訳で本号は、この他にはない展示会に関する情報とコンセプトを提供しています。もちろん、ピッティ ウオモ、トラノイ、コーテリーのようなイベントも、ファッションのプロならばマストであることは言うまでもありませんし、これらの展示会へ足を運ぶよう強くお勧めします。私たちもまた、新しいシーズンで何を見つけられるのか、とても楽しみにしています。

ただ、1つだけ確かなことがあります。Zaraのような企業の存在により状況が厳しさを増しているというクレームを、業界で多く耳にするものの、どの国にも非常に成功を収めているブランドとリテラーは存在します。要はビジョンなのです。本物のクリエイティビティ、独自性のある商品、ディテールとファッションへの愛情。これらの価値を消費者に伝えることなのです。私たちは本号を通して、リテラーとブランドの両者にこの価値を浸透させようと世界的な規模で努力をしました。

ファッションが廃れることは決してありません。人々は常に自分自身を表現したいと考え、そこに喜んで対価を支払うのです。今の時代、可能性はもはや身近な自分の周りだけではなく、グローバル規模に存在するのです。大胆で、勇敢で、勤勉。私たちの業界は楽しく、そして巨大な可能性を秘めています。ただそれは、追随者やプロ意識のない人に向けたものではないのです。

あなたのビジョンと成功したコンセプトについて聞かせてください。そして1つの家族である、あなたと本誌読者でぜひ共有していきたいのです。

どうぞ本編をお楽しみください。そして、実りある幸せな新年が迎えられますようお祈り申し上げます。

クラウス・フォーゲル
発行人 兼 編集長